崇広中だより

【カラー版を、ホームページに掲載しています】

NO.7　　2022.11.24
発行　崇広中学校長

文化祭を開催しました！

１１月１４日（月）、文化祭を開催しました。生徒は各教室で、映像を見る形で行いました。生徒会執行部による開会式から始まり、「ヒューマンライツからの発信」と「吹奏楽部演奏」は体育館でのライブ、「３年生学年合唱」「文化部」「パソコン部」「広島派遣還流報告」「いじめ防止メッセージ」は映像による発表で、最後に閉会式で幕を閉じました。

新型コロナウイルスの感染状況が増加の傾向にある中、規模を縮小しての開催になってしまいましたが、それぞれに生徒のみなさんの日頃の取組の様子や頑張りが伝わってくる発表でした。体育祭に引き続き、崇広中生徒会の底力を見せてもらいました。特に、３年生学年合唱はすばらしく、当日にライブで観覧いただきたかったのですが、残念ながら映像での発表になってしまいました。でも、合唱に込められたメッセージは、しっかり伝わってきました。

２・３年生救急救命教室

１０月３１日（月）、１１月１日(火）の両日、２、３年生を対象に救急救命教室を実施しました。伊賀消防署の方を講師に迎え、心臓マッサージ（胸骨圧迫）やAEDの使い方などを学びました。

２年生問題行動防止教室

１１月４日（金）に、学級単位でのリモートで、三重県警察署から覚醒剤や麻薬等の薬物乱用防止についてお話しいただきました。薬物は一度使用すると自分の意志では止めることが困難であることもお話しいただきました。

１年生和楽器コンサート！

１１月１７日（木）、１年生が、体育館で箏と尺八による和楽器コンサートを楽しみました。

このコンサートは文化都市協会のアウトリーチ事業として行われました。楽器の紹介や演奏、３名の合奏を聴かせていただきました。音楽の授業でも箏の学習をしていく予定ですが、この日は、ハイレベルな演奏技術や音の余韻に聴き入っていました。

２年生キャリア学習

１１月９日（水）、伊賀消防署、上野図書館、しろなみ保育所からゲストティーチャーをお招きし、それぞれの仕事の内容ややりがい、仕事への思いを語っていただきました。また、１１月１７日(木)・１８日(金）にはクラス単位で新天地商店街を訪ね、ダーコラボラトリ代表の山口真由子さんから商店街活性化、まちづくりへの思いを、生徒とコミュニケーションをとりながらお話しいただきました。仕事や職業への関心を高めるとともに、自分の将来を「生き方」の視点から考える学習を進めています。

人権学習に取り組んでいます！

１０月から、各学年で人権学習を行っています。学習にはゲストティーチャーとして、（公財）反差別・人権研究所みえから松村元樹さんと中村尚生さんに来ていただきました。お話では、部落差別や人権、差別についての考え方について聞かせていただきました。

また、３年生が学習している「**マジョリティ特権**」とは、【社会の多数派（マジョリティ）は少数派（マイノリティ）が感じるような生きづらさを感じずに生活できている】という考え方です。誰もが自分の中に、マジョリティ（健常者・日本における日本人・異性愛者・部落外出身者など）の面もマイノリティの面もある中で、今起こっている社会の問題は、全て自分に関わるものだということを常に意識することを学んでいます。

※１月～３月の学校給食無償化（学校給食費負担軽減補助）のお知らせ

コロナ禍における物価高騰の影響を受けている家計の負担軽減を図ることを目的に、伊賀市より「学校給食費等負担軽減補助金」が交付されることになりました。

このことにより、令和５年１月から３月までの期間、伊賀市立小中学校の給食費の保護者負担に関する全額が市から補助されます。また、７月より実施している給食材料高騰相当分として２０円の補助についても継続して行われます。

給食費（集金）の徴収については、１２月までの給食費の精算額によって、調整額を請求させていただくことがあります。よって、１月以降の給食費の徴収につきましては、後日あらためて詳細をお伝えいたします。